

電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会
(第6回) 議事要旨

1. 日時

平成30年9月14日(火) 13:30~14:30

2. 場所

総務省共用10階会議室

3. 出席者

(1) 構成員

佐伯座長、宍戸座長代理、木村孝構成員、木村たま代構成員、小山構成員、鎮目構成員、中尾構成員、藤本構成員、森構成員、吉岡構成員

(2) 総務省

谷脇総合通信基盤局長、秋本電気通信事業部長、泉サイバーセキュリティ政策統括官室審議官、竹村総務課長、山碕事業政策課長、中溝消費者行政第二課長、木村サイバーセキュリティ統括官室参事官、赤阪サイバーセキュリティ統括官室参事官、岡本消費者行政第二課企画官

4. 議事要旨

(1) 開会

(2) 議事

① 開催要綱(案)について

事務局から、「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会 開催要綱(案)」について、サイバーセキュリティ統括官及びサイバーセキュリティ統括官室が設置にともなう必要な修正が行われた旨説明が行われ、案のとおり了承された。

② 「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会第三次とりまとめ(案)」について

事務局から、「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会第三次とりまとめ(案)」及び同案に対するパブリックコメントの結果について説明が行われた。

③ 自由討議

事務局からの説明を踏まえ、自由討議が行われた。

主なやり取りは以下のとおり。

- ・注意喚起をして終わりになるのではなく、利用者に具体的にどのように知らせるのか、また、どのように対応したら良いのかについて、メーカー等とも協力して、しっかりと準備し、対処していくことが必要。

- ・サイバー攻撃は国際的な問題であるため、今回の成果を海外に向けて発信していくことで、サイバーセキュリティを確保するための効果が上がるものと思料。

(3) 閉会

閉会に当たり、谷脇総合通信基盤局長から挨拶が行われた。

(以上)